

令和7年度

飯塚東小
学校通信

No.16

Hp : <https://www.city-iizuka.ed.jp/iizuka-higashi/>



ななかよく ともに

SPRIT OF HIGASHI!

令和7年4月28日
飯塚市立飯塚東小学校
校長 松尾 史朗



ひとにやさしく がんばりすぎずに継続し勇気をもって しっかり学ぶ 東っ子！413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配付となります。児童用には教室には先生方が掲示していただいています。行事挿入号は必ず紙媒体でも配付いたします(〃)】



先生方ありがとうございました。

離任式

おなか
へ



本日4月28日(月)は、離任式(昨年度お世話になった先生方とのお別れの会)でした。家庭やお仕事のご都合で先生方に学校現場であった飯塚東小学校を離れなくてはならなくなって、・・・きっと、お辛い気持ちでいっぱいだと思います。新しいステージでのご活躍を祈念しております。本日ご都合がつき、お見えになられた先生方(原先生、上村先生、古賀先生、山上先生、西園先生、高畠先生、石川先生、園田先生)から、お一人お一人子ども達へのメッセージをいただきました。それぞれの先生方に代表で子ども達からの感謝の手紙も読んでくださいました。また、ご異動

やご退職されてお見えになれなかった先生方を代表して、白土亜矢子先生からのお手紙を私(松尾史朗)のほうで代読させていただきます。

子ども達は瞳を輝かせたり、お話にくいように真剣に聴いたりしていました。

出逢いがあれば、別れも必然的にあるとはわかっておりますが、子ども達にとって、様々ななかわりがあったと思います。悲しくても気丈にふるまって辛い顔を見せないお子さんの姿、涙腺が崩壊しているお子さんも数名いました。約500人が体育館に集いましたが、子どもさんや教職員の方お一人ひとりがこの離任式で

500通りのお心持であられました。お集まりの皆さんが、つまり、500通りのリアクションの姿をされました。この日を節目として、500名の皆さんが誰一人「傍観者」でなく、「自分事としてとらえた方」の姿ばかりでした。また「心を一

にしたことで勇気」をいただきましたので、必ずお子様はもちろん職員の皆さんも成長します。何度も申し上げますが、本日500名のお集まりの皆さん、そして、ご病気や家庭やお仕事の都合でご参加が叶わなかった飯塚東小学校の児童及び教職員の皆様、切に

切に今後のご多幸を祈念しております。本当に感謝しております。大変お世話になりました、誠にありがとうございました。

最後に、飯塚東小学校の皆さん365名すべてのお世話になった先生方に感謝を込めて、声が届きますようにと歌った校歌(栗原一登さん作詞：女優：栗原小巻さんのお父様です。〈おそろく片鳥小の校歌もつくられました。〉)の1番2番3番の歌詞のいずれも4フレーズ目が好きなのでご紹介してお世話になった先生方への感謝の言葉とさせていただきます。①日ごとに励もう明るくここに【先生方、これからも毎日明るく夢に向かって励みましょう】②弛(たゆ)まず学ぼう楽しくいつも【先生方これからも楽しく学びましょう】③元気に育とう 仲良く共に・・・【先生方いつまでもお元気で、これからもお心は一緒に共に仲良く・・・でございます。まだいつか子ども達のためにお力を貸していただ けることを心から願っております。本日は誠にありがとうございました。】



感謝永遠に(〃)



先生方の未来に幸あれ・・・。涙雨から突然晴天にかわったのです。



振替休日の中学生の皆さんも駆けつけてくださいました。「なんで出ちゃうんですか？」の生徒さんたちの言葉は一生忘れません。



きっと本当の悲しみなんて
自分ひとりで癒すものさ・・・わかりはじめた・・・♪



